

もしもの時の備え

緊急時の備えやご自身のことを振り返るきっかけにしましょう

兵庫区困ったときカード

問 兵庫区役所
担当のあんしんすこやかセンター

兵庫区にお住まいの高齢者や障害者が、災害時や日常生活の中で困った時に、周りの人に支援を求めるためのものです。

カードには緊急連絡先やかかりつけ医、助けてほしいことなどが記入できます。財布やカードケースに入れて持ち歩きましょう。



兵庫区みまもりキーホルダー

問 担当のあんしんすこやかセンター

兵庫区にお住まいの見守りが必要な高齢者にキーホルダーを配布しています。

キーホルダーにはお名前や緊急連絡先などが記入できます。

いつもお持ちのバッグや杖などにつけて一緒にお出かけください。



よくあるご質問

Q キーホルダーに個人情報を書くのが心配・・・

A あらかじめ申込書にお名前や緊急連絡先をご記入いただいた上で、申込番号をキーホルダーに記載するので、キーホルダー自体にはニックネーム等でも構いませんし、緊急連絡先の記載も必須ではありません。

Q 実際、キーホルダーを付けていて役に立った例はあるの？

A 道に迷っているところを、キーホルダーを見た通行人からの連絡ですぐにご家族が迎えに行くことができた、あんしんすこやかセンターに連絡が入り無事保護できた、といった事例が複数あります。また、救急搬送中にキーホルダーのおかげで身元がわかったという例もあります。



神戸市高齢者安心登録事業

問 担当のあんしんすこやかセンター

神戸市内にお住まいの高齢者の、外出先での重大な事故などを防止して安全に暮らしていただくための事業です。登録いただくと、担当のあんしんすこやかセンター、居住区の区役所、管轄の警察署、及びこうべ認知症生活相談センター（神戸市社会福祉協議会）で情報共有します。所在確認が取れなくなった場合には、地域で早期発見に協力します。



神戸しみまもりシール

問 担当のあんしんすこやかセンター

認知症高齢者等が行方不明になった時、迅速な身元確認・保護につなげるためのシールです。発見者がコードを読み取りコールセンターに連絡すると、警察が保護します。対象者は認知症と診断された方です。高齢者安心登録事業と一緒に申し込みください。

※シールには登録番号しか記載がないため、個人情報も守られます。二次元コードを読み取っても、個人情報は表示されません。

